

SJクイズ

[問題編]

Q₁

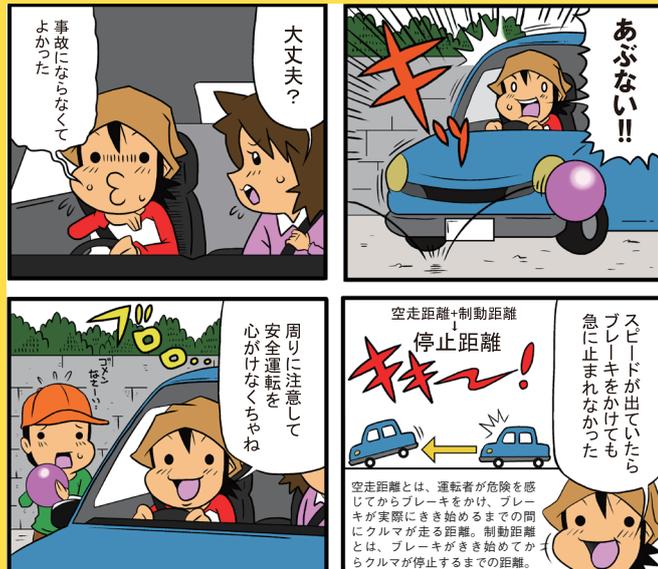
平成 27 年中の交通事故死者数（24 時間死者数）は次のうちどれでしょう？

- ① 3980 人 ② 4117 人 ③ 4226 人

Q₂

走行中の車が危険を察知して急ブレーキをかけた場合、乾いた舗装路面を 60km/h で走行していた際の停止距離（空走距離 + 制動距離）の目安は次のうちどれでしょう？

- ① 32 m
② 44 m
③ 54 m



Q₃

運転は「認知（見る）」→「判断」→「操作」の繰り返しといわれ、ドライバーは常にこの手順で運転していますが、交通事故の原因となった運転者のミスで最も多いのは、「認知」、「判断」、「操作」の中で、どの段階でのミスでしょう？

- ①操作ミス ②判断ミス ③認知ミス

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL:03 (5412) 1736

SJ クイズ ?

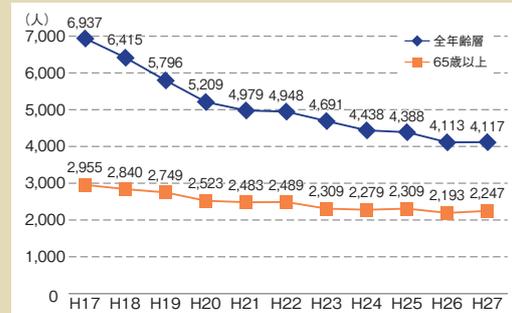
[解答・解説編]

Q1 解答 ② 4117人

<解説>

平成27年中の交通事故死者数は4117人で、15年ぶりに増加となった。年齢層別にみると、65歳以上の高齢者の死者数は2247人で、前年よりも2.5%増加し全体の54.6%を占めている。交通事故死者数低減のためには、高齢者に対するより一層の安全教育が必要だといえる。

交通事故死者数の推移（平成17～27年）



出典：警察庁資料

Q2 解答 ② 44 m

<解説>

停止距離は条件によってもっと伸びる場合がある。運転者が疲れている時などは、危険を認知して判断するまでに時間がかかるので空走距離は長くなる。また、雨にぬれた道路を走る場合やタイヤがすり減っている場合は制動距離が長くなる。運転者は速度や路面状況に応じて適切な車間距離（車間時間2秒以上）をとり、安全運転を心がけてほしい。

乾いた舗装路面での普通自動車の停止距離の目安

| 速度 | 空走距離 | 制動距離 | 停止距離 |
|----------|------|------|-------|
| 20 km/h | 6 m | 3 m | 9 m |
| 30 km/h | 8 m | 6 m | 14 m |
| 40 km/h | 11 m | 11 m | 22 m |
| 50 km/h | 14 m | 18 m | 32 m |
| 60 km/h | 17 m | 27 m | 44 m |
| 70 km/h | 19 m | 39 m | 58 m |
| 80 km/h | 22 m | 54 m | 76 m |
| 90 km/h | 25 m | 68 m | 93 m |
| 100 km/h | 28 m | 84 m | 112 m |

Q3 解答 ③ 認知ミス

<解説>

（公財）交通事故総合分析センターによる交通事故にみられるミスの特徴の分析によれば、「認知」段階でのミスが最も多く、次いで「判断・予測」、「操作」の順となっている。「認知」とは、運転者にとっての周囲の交通状況における異常や危険を見つけ、認識することである。認知ミスを起こしてしまう理由の1つとして、「だろう運転」が挙げられる。これは「人が飛び出てこないだろう」など、思い込みで運転をしてしまうことだ。「人が飛び出してくるかもしれない」というような、「かもしれない運転」を心がけるようにすることが、認知ミスを防ぐ上では重要である。

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL:03 (5412) 1736